

まちづくりスゴロク



人生すみれ組

出口、出来、川島、岡田、佐藤、
稲田、竹川、山田

日本における「住み続けられるまちづくりを」とは

●都市部の人口増加

高齢化、**都市部への人口集中**により**地方の人口減少**にともなう地域の衰退。

農作放棄地・空き家の増加や公共インフラの縮退により、生活が困難に。

●自然災害の増加

老朽化した家屋やインフラは自然災害に対して非常に脆い。

過密化によっても、二次災害の被害が拡大する可能性もある。

●未発達な交通機関

交通機関が整っていない地域では、作物の流通が滞り**食品ロスの原因**になり得る。

都市部では満員電車やオーバーツーリズムなど、整備が人口に釣り合わない状態に。

日本における「住み続けられるまちづくりを」とは

人口問題の解決



環境汚染の改善

災害への対応



災害へのリスクの管理
耐震性のあるインフラ

交通機関の充実

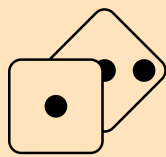


安価で安全な交通機関

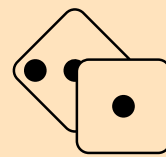
「包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で
持続可能な都市及び人間居住を実現する」

まちづくり × スゴロクゲーム

ロールプレイを通して
まちづくりへの取り組みを楽しく学ぼう



まちづくりスゴロク



マニュアル

プレイ人数 2~5人 所要時間 30~40分

【必要なもの】

スゴロク盤面・設定カード・アイテムカード・交通カード・
人口カード・スゴロクのコマ

1.最初の準備

盤面以外は全て切る。

アイテムカードをシャッフルして裏向きにして山に！

交通カード、人口カード（1000、500）はそれぞれ表向きにして山に！

2.自分のまちを決める

設定カードをシャッフルして

1人1枚ずつ引く

自分のまちが決まったらコマを選ぶ

全てのプレイヤーに

人口カード10000人配布

3.ゲームスタート～ゴール

ゴールボーナス！

1位 +5000人

2位 +4000人

3位 +3000人

4位 +2000人

5位 +1000人

※人口カード→交通カードの
順に計算

アイテムマス

災害マスで出た災害が自分の街で起こり得る場合

その災害に相性の良いアイテムカード1枚で打ち消すことができる

もし相性の良いアイテムカードがない場合、

「全共通カード」3枚で打ち消すことができる

災害マス

ランダムで災害が発生、

人口が大幅にマイナス。

サイコロを2回振って

「災害」と「被害者数」を決める

1回目 2回目

1:「事故」 1:-1000

2:「大雪」 2:-2000

3:「地震」 3:-3000

4:「噴火」 4:-4000

5:「津波」 5:-5000

6:サイコロ振り直し

※1回目のサイコロで自分の街の特性と違う災害が起きた場合は何も起こらない

遊び方

- ① まちの設定カードを1人1枚ランダムで引く。
- ② サイコロを振ってスタート★ はじめの人口は10000人から。
- ③ ゴールした順にボーナス人口が加算★
1位は5000人、そこから順位ごとに1000人ずつ減少する。

マスについて

人口+ 人口- マス …サイコロを振り、出目と同じ表の事例により人口が増減する。

交通手段UP +20% マス …ゴール時、まちの人口が20%プラス。

災害マス …出目によって異なる災害が発生し、人口がマイナス。

アイテムマス …災害マスから人口を守るアイテムカードをゲット。
何枚もらえるかはサイコロの出目次第。

災害・アイテムマスの関係について …相性の良い設定カードとアイテムカードを使えば、
災害から人々を守ることができる。

成功

●	ゆるキャラが全国的人気に	2500
●●	特産物が全国的人気に	1500
●●●	芸術祭により認知度上昇	2000
●●●●	ご当地グルメグランプリ優勝	1500
●●●●	大河ドラマ誘致成功	1000
●●●●	古民家を活かしてまちづくり	500

失敗

●	地域の電子マネー浸透せず	-2500
●●	ゆるキャラが受けない	-1500
●●●	B級グルメが経済効果C級	-2000
●●●●	副市長横領疑惑	-1500
●●●●	県知事失言	-1000
●●●●	空き家が地域問題に	- 500